



THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU

WEEKLY REPORT No.1107

名古屋大須ロータリークラブ



<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス
Ray Klingensmith

第1304回例会

世界理解自問

平成23年2月24日(木)

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 61名

54名中44名出席

出席率 81・48%

前々回出席率 92・16%

前々回出席率 92・16%

「ロータリー」

「奉仕の理想」

指揮者 大原 敏正

ピアノ伴奏 富板 玲子

「ゲスト」

中国華南理工大

外国語学院日本語学科

准教授 金 華さん

名古屋和合R.C 宮下幸二郎さん



(金華さん紹介者)

株清和 代表取締役

林 順治さん

「ピクチャー」

尾張中央R.C 安藤 銑悟さん

「ニコソックス」

金華さんの卓話を宜しくお願い致します。

名古屋和合R.C 宮下幸二郎さん

久し振りにお邪魔しました。よろしくお願ひします。

尾張中央R.C 安藤 銑悟さん

和合R.C元会長・宮下幸二郎様をお迎えして。

岩崎 征一

妻の誕生日です。それとあまり発表したくないのですが、2/20春日井C.C.東12番でホールインワンをしてみました。

川畑 博敬

松永さんごきげんよう。尾上 昇

お久しぶりです！ 松永 裕子

南山大学キャンパス

カトリックの修道会が母体となつて開学した南山大学は、総合大学に脱皮すべく昭和39年(1964)に現在の名古屋キャンパスに移転しました。全体の配置は日本古来のお寺の配置、七堂伽藍を模した、有機的な構成とされています。

コンクリート打ち放し、プレキヤストのルーバーと独特の赤褐色で統一された建物群は、40年以上たった今も、緑豊かなキャンパスの中で建設当初の統一感を残して

いると思ひます。

それと、DOCO MOMO 100選にも選ばれている事もお知らせします。

設計したアントニー・レイモンドは以前にお話しました愛知県立芸術大学の設計者吉村順三氏を建築家として育てた先生ですが、フランク・ロイド・ライトに師事し、帝国ホテル建設の為に来日、以降日本で設計事務所を開設し、東京女子大学やリダーズダイジェスト本社などを設計しました。日本をこよなく愛し、50年以上も日本の建築設計界に貢献し、ル・コルビュジエの弟子で東京文化会館、東京都美術館等を設計しました。前川國男氏等も育てる日本近代建築の父と呼ばれています。

卓話

「中国の現状」

大学の日本語教育

中国華南理工大外国語学院

准教授(日本語教師) 金 華さん

自己紹介

私は元米山奨学生(2004~06年度、金華です。皆様のご支援のおかげで2006年3月に文学博士を取ることができました。今

は帰国し、広東省の広州市にある名門の国立大学ー華南理工大学の外国語学院で日本語を教えております。

このたびは、中国国家交流基金の派遣で名古屋大学国際言語文化研究科の教授と共同研究ということで、一時再来日しております。

本日は、この場を借りて私を大きく成長させてくれた日本と経済的援助を下されたロータリークラブの会員の皆様にご感謝の気持ちを伝えようと参りました。日本という国は、わたしの人生に大きく影響しましたし、また人間として成長させてくれました。わたしにとって日本は第二の故郷であり、常に親しみを持っております。

皆様のご支援は、貧乏留学生だったわたしにとって大きな助けでありました。もし、ご援助がなかったら、今もどこかで彷徨っていたかもしれません。いつも感謝の気持ちでいっぱいです。またここかその恩返しができるべく常に思っております。

またこの場を借りて、奨学生時のカウンセラー 一宮下(和合ロータリークラブ)様ならびにご家族の方

ご家族の方

ご家族の方

ご家族の方

ご家族の方

ご家族の方

ご家族の方

ご家族の方

ご家族の方

ご家族の方



々への感謝の気持ちを述べさせて
いただくことをお許しください。

中国の現在

最近、少しは静かになってきた
ようですが、私が日本に来たばか
りに尖閣問題等でかなり両国がも
み合っていました。テレビ放送は
どこでも一面的ものが多く、両
国民の心を傷つくものが多いと私
は感じています。それはあくまで
も政治問題であり、中国国内で実
際そのことを知っている中国人は
日本で報道されているとは大き
く異なる、ほんの一部に限ってわ
かっているのが現状であります。
では、実際の中国はどうかと申し
ますが、反日感情がまったくなく
ないのはウソになります。多
くの中国人は日本人と仲良くして
いきたいことが主旨であります。
今の中国、外からは経済的に著
しく発展しているように見えます。
しかし、実際はどうかといえば多
くの問題を抱えています。第一大
な問題は貧富の差がますます拡大
していることです。貧富の差で人々
の不満は高まり、国に対する信頼
度も下がります。特に国家幹部
部の賄賂や権力者の横行は人々の
怒りを頂点に達させて、いろんな
事件が相次いで発生しています。
また、深刻な住居問題。マンシ
ョンの価格は高騰しており、住み
場が安定せず困窮している人が

多すぎます。日本とは違って、中
国の住居はいろんなことが影響を
もたらすからです。特に子供の進
学に大きく影響するからです。
それから、日本企業への就職を
望む人が増えています。また、日
本への留学希望者、日本国内での
就職希望者も年々増えています。

中国華南地区の日本語教育

国立、私立の大学では争って日
本語学科を設置しているし、また
その拡大のためさまざま取り組
みに力を入れています。

広州市にある名門大学—中山大
学と華南理工大学はもちろん、広
東外語外語大学、華南師範大学、
広州大学など、ほとんどの学校が
日本語学科を設置しており、日本
語学習者は年々増え続けているこ
とが現状であります。広東外語外
語大学では学部だけではなく、日
本語専門の修士課程、博士課程ま
で設置しており、日本語人材の育
成に力を入れています。

また、広東省、香港、マカオの
日本人教師、日本語教師の交流も
盛んに行われており、日本語教育
のますますの発展が期待されてい
ます。

最後に、中日両国の更なる発展
のためには、人と人との交流が必
要とされるし、お互いの理解が必
要とします。私は今後も両国の架
け橋となってお互いの誤解を解く

いかに尽力したいと思えます。

◆金華さん

中国華南理工大学外国語学院
准教授(日本語教師)
名古屋大学国際言語研究科
客員研究員
愛知学院大学人間文化研究所
嘱託研究員
元米山奨学生(2004~2006年度)

■パナー披露

地区識字率向上委員会
堀江 英弥

・新竹南區RC

／台湾 D0500
R. C. of Hsinchu South



■国際ロータリー・ニュース

2011年2月25日
「ロータリアンを狙った
詐欺メールにご注意を」
ロータリアンをターゲットにし
た詐欺メールについて、国際ロー

タリーに多くの苦情が寄せられて
います。以下の詐欺メールにご注
意ください。

・受信者の個人情報を提供すれば
「U.S. UFAIDS-Rotary Dis-
trict 8080-Donations
Co-ordinator」の役職が与え
られるという虚偽メール。差出
人は「UFAIDS」。

・5米ドル寄付すればウェブサイ
トにインターアクト・クラブの
名前を掲載する、という趣旨の
Eメール。このウェブサイトは、
国際ロータリー一切関連があ
りません。

・Rotary International Impo-
vement Grant Program
「m」の受領者として受信者で
あるロータリアンが選ばれたこ
とを伝えるEメール。8億円を
超える情報が入った個人・企業
専用データベースから、この受
領者が選ばれたことを知らせる
旨が記載された「Cash Prize(賞
金)」を受け取るための架空の
番号と連絡先が記されています。

・ある日なくなったロータリアンか
らの慈善事業への寄付金がE
メール受信者に委ねられたこと
する詐欺メール。遺言執行者であ
ることを偽った送信者が、この
寄付金を受け継ぐために受信者
の個人情報要求する内容のも

のです。

・受信者が賞金合計米70万ドル
を獲得したことを偽る架空のロ
ータリー・クラブからの詐欺メ
ール。Eメールには、「賞金」の
獲得者である受信者は、「賞金」
を自国に移譲することができな
いため、「賞金」のための預金口
座を共同開設しなければならな
い旨が書かれています。

国際ロータリーがEメールを通
じて寄付を懇請したり、Eメール
で個人情報を送るようお願いする
ことはありませんので、十分注
意ください。R-1は、ロータリア
ンとロータリー・クラブに対し、
疑わしいEメールは削除し、詐欺
メールの犠牲者とならないよう呼
びかけています。

3月10日(木)例会の案内

卓話

(大須囲碁クラブ卓話)

「世界に発展する囲碁」

日本棋院 棋士 九段

馬場 滋さん

紹介者 高木 政義さん

広報委員会

近藤 明美・前田 隆久
近藤宏一郎・杉浦 令淑

*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。